

電気乾燥庫

取扱説明書

DSJ-3-1

DSJ-7-1

DSJ-7-3

◎製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店もしくは最寄りの弊社営業所にお申し付けください。

静岡製機株式会社

北海道営業所	〒007-0804 札幌市東区東苗穂 4 条 3 丁目 4 番 12 号	TEL 011-781-2234	FAX 011-780-2273
東北営業所	〒989-6136 宮城県大崎市穂波 3 丁目 1-14	TEL 0229-23-7210	FAX 0229-21-1330
新潟営業所	〒950-0923 新潟県新潟市中央区姥ヶ山 1-5-30	TEL 025-287-1110	FAX 025-257-1197
関東営業所	〒302-0017 茨城県取手市桑原 1424-1	TEL 0297-73-3530	FAX 0297-70-1137
中部営業所	〒437-0023 静岡県袋井市高尾 2620-1	TEL 0538-43-2251	FAX 0538-45-0310
北陸営業所	〒920-0365 石川県金沢市神野町東 52 番地	TEL 076-249-6177	FAX 076-240-9333
関西営業所	〒661-0032 兵庫県尼崎市武庫之荘東 2-10-8	TEL 06-6432-7890	FAX 06-6434-2184
中国営業所	〒700-0975 岡山県岡山市北区今 2 丁目 8-12	TEL 086-244-4123	FAX 086-244-9300
九州営業所	〒839-0862 福岡県久留米市野中町 1438 番地の 1	TEL 0942-32-4495	FAX 0942-31-7373
営業本部	〒437-1121 静岡県袋井市諸井 1300	TEL 0538-23-2822	FAX 0538-23-2890

◎ご購入された製品や弊社のサービス全般についてのご提案、ご意見、ご要望は下記までご連絡ください。

『静岡製機株式会社 お客様提案窓口』

フリーダイヤル ☎ 0120-702-118 (携帯電話、PHSは不可)

一般電話 0538-23-3305

FAX 0538-23-4997

ホームページアドレス <http://www.shizuoka-seiki.co.jp/>

購入先



- この取扱説明書をよくお読みの上、電気乾燥庫の取り扱いをしてください。
- この取扱説明書は、必要なきにいつでも調べられるように、大切に保管してください。

静岡製機株式会社

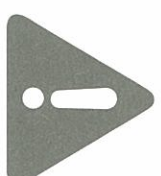
もくじ

安全のための注意事項	3~4
構造及び名称	5~6
設置方法及び注意事項	7~9
使用方法	10~13
標準的な乾燥温度表	14~16
保管管理	17
安全装置	18
電気配線	19
日常点検	20
故障かな？と思ったらときは	22~22
製品仕様	23
サービス案内	24
保証書	25

MEMO

MEMO

安全のための注意事項

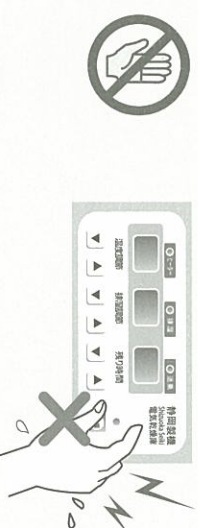


警告

警告
「警告」の文字の下に書かれている事柄は、その内容を守らないと、死亡または重傷事故につながることもあり、十分ご注意ください。
注意
「注意」の文字の下に書かれている事柄は、その内容を守らないと、ケガなどの事故につながることもあり、十分ご注意ください。

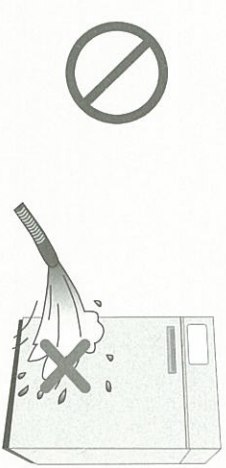
濡れた手で電源スイッチを触るなどの操作をしないでください。

▲感電の危険があります。



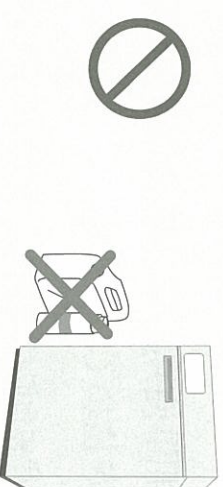
製品内部や外部に水をかけないでください。

▲感電の危険があります。



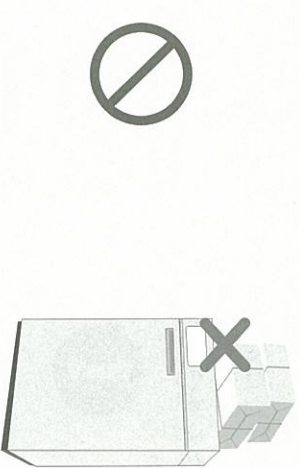
可燃性物質や引火性物質は製品周りに置いたり、乾燥物として乾燥しないようにしてください。

▲爆発または火事の危険があります。



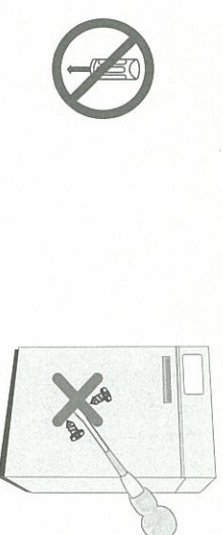
製品の上に物を載せないでください。

▲落下する場合があります、危険です。



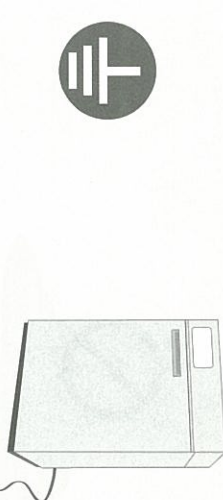
分解、修理、改造はしないでください。

▲正常に動作しなくなることにより、火事、感電の恐れがあります。



必ずアース工事をしてください。

▲アースの接地がおこなわれていないと、故障及び感電の原因となります。



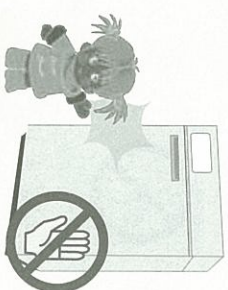


注意

- ⊘ 禁止を表します。
- ⊘ 分解禁止を表します。
- ⊘ 接触禁止を表します。
- ⊚ 感電予防のためのアースを表します。
- ⚠ 必ず守らなければならないことを表します。
- 📖 製品を効果的に使うことができる内容をお知らせいたします。
参照

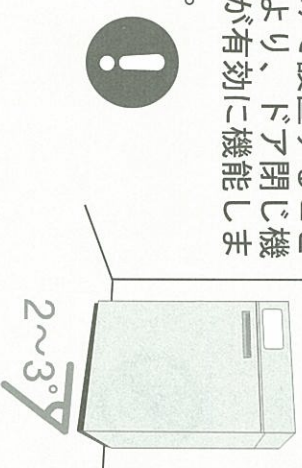
子供が操作しないように気を付けてください。

▲誤作動を起こすなど製品が損傷する可能性があります。



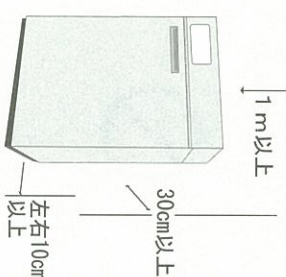
前側を2~3° 上げて設置してください。

▲傾けて設置することにより、ドア閉じ機能が有効に機能しません。



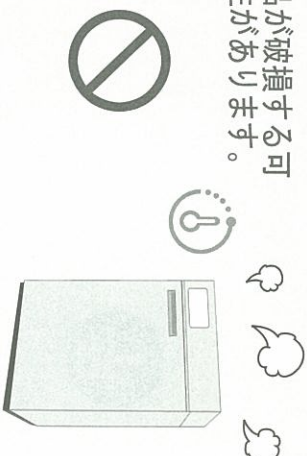
乾燥効率向上と点検作業がおこないやすいように、乾燥庫の設置には十分な空間をとってください。

▲乾燥性能低下及び点検・修理ができなくなる場合があります。



室内温度 0~35°C の範囲で使用してください。

▲製品が破損する可能性があります。

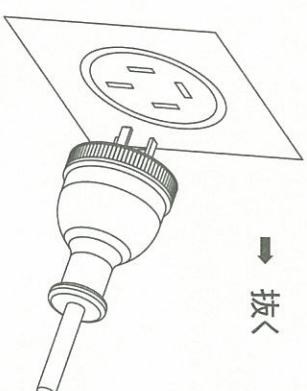


落雷の恐れがあるときは電源プラグを抜いてください。

▲落雷により製品が破損する可能性があります。

長期間使用しない場合は電源プラグを抜いてください。

▲絶縁劣化により感電や火災の原因になります。



保証書

このたびは電気乾燥庫をお買上げ頂きありがとうございます。

保証期間：納入日から起算して満1ヶ年です。

1) 本機は万全の検査をおこない高品質を確保しております。保証期間内に正常な使用状態において、本機を構成する部品に材料上、または、製造上に起因する不具合が現れ、弊社がそれを認めた場合は、無償で、当該部品の交換または修理を致します。尚、故障に伴う機械の休止保証等、他の二次的損失の補償は含みません。

2) 保証期間内でも下記事項に該当する場合は保証しません。

- (イ) 弊社に連絡無しに修理または改造された場合、およびその修理または改造が原因で誘発した故障。
- (ロ) 弊社の「取扱説明書」に示す正しい保守または整備をおこなわなかったことで誘発した故障。
- (ハ) 天災・火災・公害・異常電圧・指定外の使用電源（電圧）・事故・故意あるいは第三者の加害による損傷およびそれが原因と認められる故障。
- (ニ) 移転等による輸送時の損傷。

3) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

※修理はお買上げ販売店に必ずこの保証書をご提示のうえご依頼下さい。

※本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

※This warranty is valid only in Japan.

4) 部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後7年間といたします。ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的に上記の供給年限で終了いたしますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。



静岡製機株式会社

1. お買い上げ製品	(機種名) DSJ-
2. 製造番号	
3. 納入年月日	年 月 日
4. 組付者氏名	取扱先名 氏名

サービス案内

- 1 弊社製品についての修理のご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店へお申し出ください。
- 2 新製品などの商品選び・お取り扱い・お手入れ方法などのご相談は弊社営業所にご相談下さい。
- 3 転居された場合などで、販売店に修理の依頼ができない場合も弊社営業所にご相談ください。

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

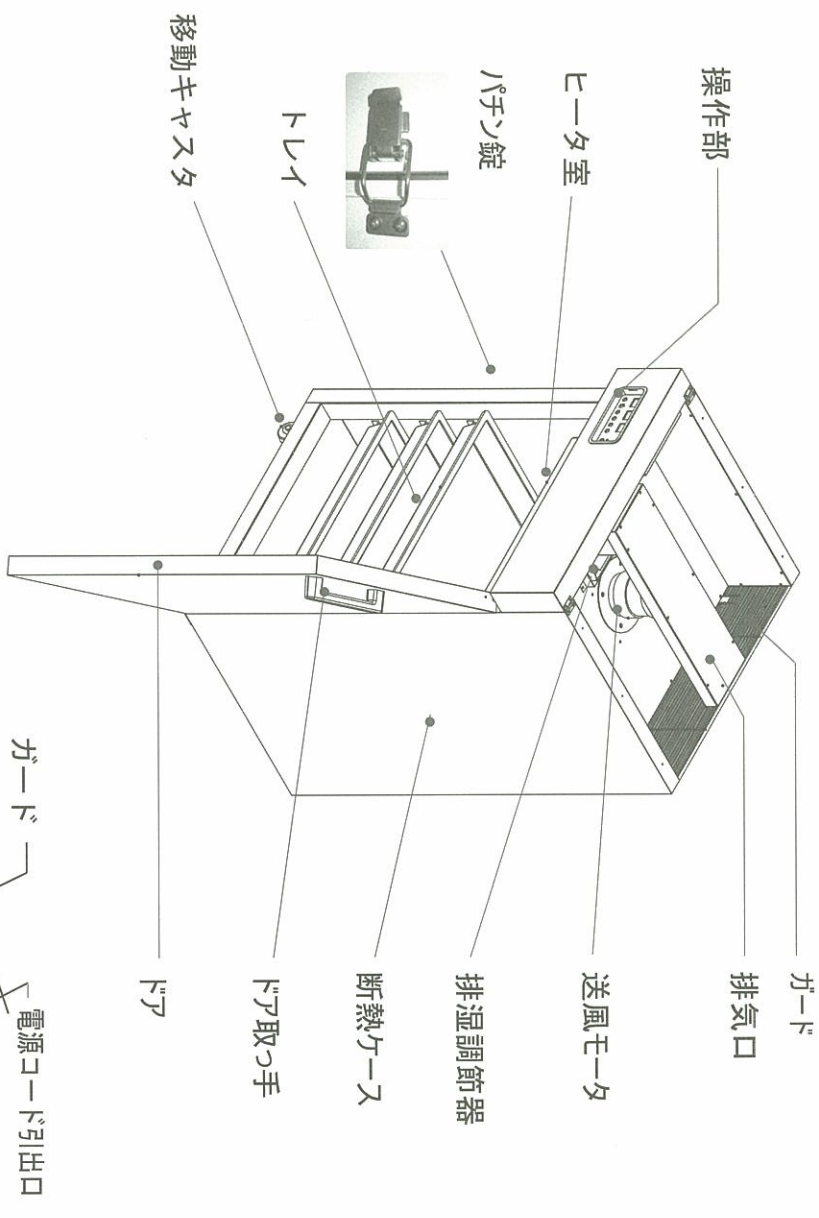
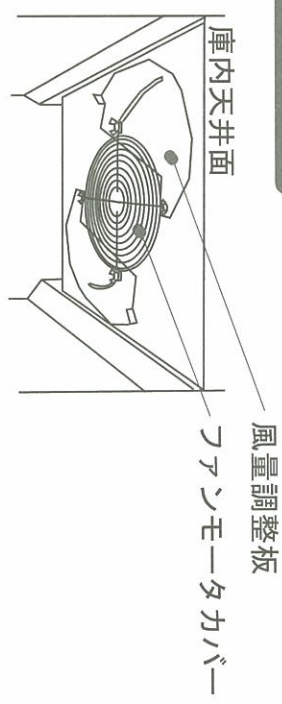
.....

.....

.....

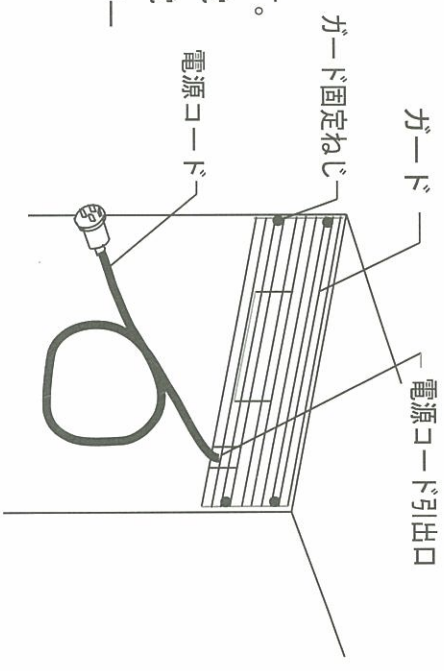
構造及び名称

電気乾燥庫 / DSJ-3-1



電源コードの取出しについて

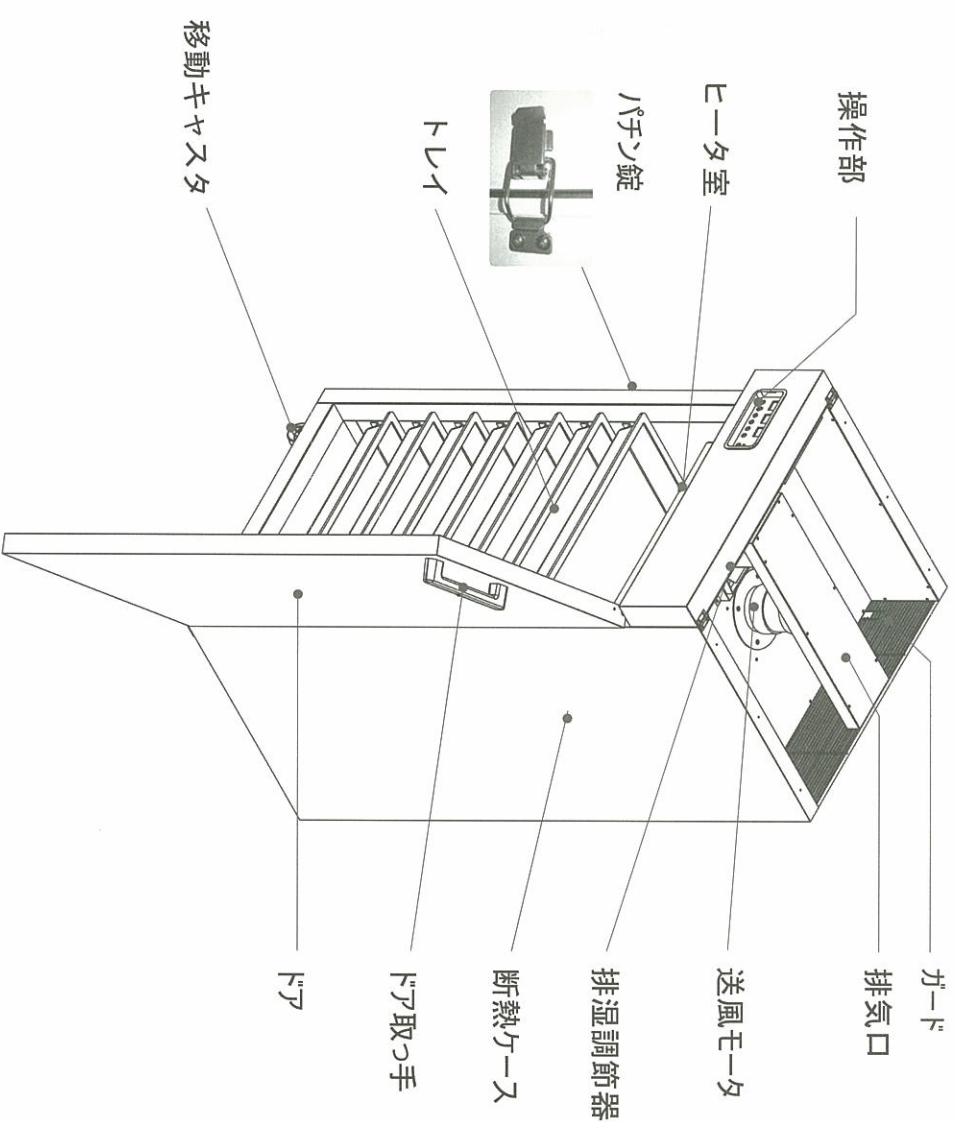
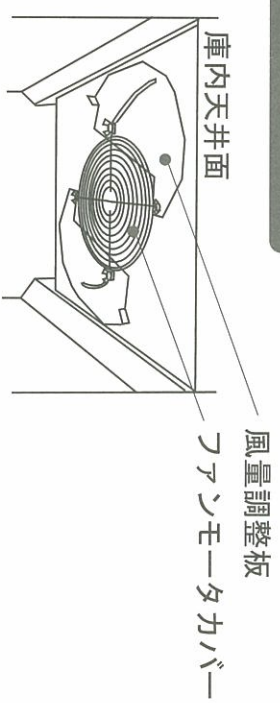
電源コードはガードの中に収納されています。ガード固定ねじを外し、ガードを取り外し電源コードを内部から引き出してください。電源コードはガードの引出口に通して再度、ガードを取り付けてください。



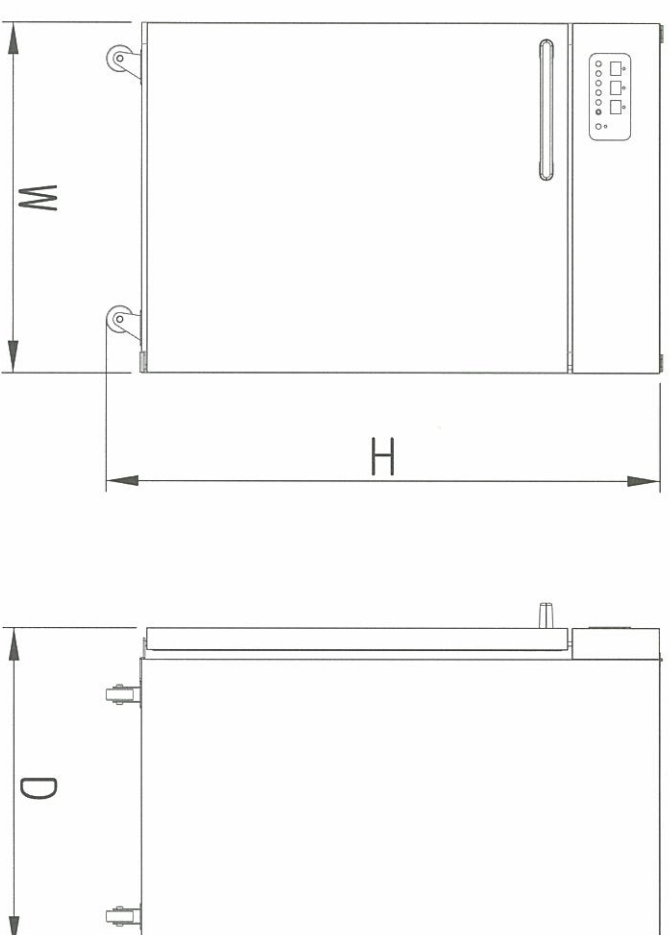
製品仕様

電気乾燥庫

電気乾燥庫 / DSJ-7-1 / DSJ-7-3



型式	DSJ-3-1	DSJ-7-1	DSJ-7-3
定格電圧	単相 100V 50/60 Hz	単相 200V 50/60 Hz	三相 200V 50/60 Hz
消費電力	1275 W	1575 W	1575 W
電源コード	アース付 15A プラグ付 3m	接地 3P20A プラグ付 3m	接地 3P20A プラグ付 3m
送風ファン	シロココファン (75W×1)	シロココファン (75W×1)	シロココファン (75W×1)
ヒータ	シーズヒータ (1.2 kW X1)	シーズヒータ (1.5 kW X1)	シーズヒータ (1.5 kW X1)
温度調節範囲	0 ~ 70°C		
制御方式	マイコン全自動制御		
断熱材	高密度ポリウレタン一体発泡(40 mm)		
電源ヒューズ	250V 3A		
外形寸法(W x D x H)	650*593*885	650*593*1280	650*593*1280
本体質量(トレイ含む)	51kg	68kg	68kg
乾燥棚 (トレイ)	3 枚	7 枚	7 枚
付属品	ドア取っ手 パチン錠	1セット 1セット	1セット 1セット



設置方法及び注意事項

注意事項

- ➡ 乾燥庫の重量は70kg/台あります。運搬は積載重量に余裕のあるトラックを利用し、荷降しのときには フォークリフトを使用するか2人以上で荷降しをしてください。
- ➡ 作業に適した服装と靴で作業してください。
- ➡ 本製品の電源電圧は下記のようになっています。電圧を確認して使用してください。

型式	電源
DSJ-3-1	単相100V 50/60Hz
DSJ-7-1	単相200V 50/60Hz
DSJ-7-3	三相200V 50/60Hz

- ➡ 感電防止のため、電源のアース線を必ず接地してください。
 - ➡ 電源コードが破損した場合は、お買い上げいただいた販売店に点検を依頼してください。
- ※上記注意事項を守らないで発生した製品破損及び故障につきましては、保証対象になりません。

設置場所

- ➡ 製品は必ず屋内に設置してください。(本製品は屋内用です。)
- ➡ 止むをえず屋外に設置する場合は、製品に雨、風が当たらないように設置してください。
- ➡ 地面に直接設置する場合には必ず、レンガ、ブロックなどを置いてからその上に設置してください。敷く物は必ず、製品重量に耐える物を使用してください。製品が倒れないように処置してください。
- ➡ 設置は防水、排水処理をした場所におこなってください。
- ➡ 電力量計の近くで、電源接続がおこないやすいところに場所を選定してください。
- ➡ 製品の上面、裏面、側面は排気が出やすく点検が容易なように、十分な空間(上面1m以上、裏面30cm以上、側面10cm以上)を確保してください。

※ 製品上面、裏面、側面のスペースが確保されていないと、乾燥性能低下及び点検・修理ができなくなる場合があります。

現象	原因及び点検事項	措置方法
温度センサー異常警告が表示される (G1)	<ul style="list-style-type: none"> ① 製品の異常ではなく一時的に表示するときがある。 ② 温度センサーの故障あるいは配線の断線かショート。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 庫内が冷めるまでしばらく時間を置いてから、再運転してください。 ② 販売店に点検を依頼してください。
ブザーが鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ① 乾燥が完了した。 (残り時間が0時間) ② 機器の異常が発生した。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 上昇・下降ボタンを押す。 ② 上昇・下降ボタンを押すと警報が一時的に止められる。 (エラーコードを確認点検する) 販売店に点検を依頼してください。
温度が上昇しない	<ul style="list-style-type: none"> ① 温度設定が低い。 ② 排湿調節を過度に多く開いた。 ③ ヒータが断線した。 ④ 風量調整板が全閉で 排湿調節が全閉している。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 温度調節ツマミを調整して設定温度を変更してください。 ② 排湿調節を少し閉じてください。 ③ 販売店に点検を依頼してください。 ④ 風量調整板を全開にしてご使用ください。
設定温度よりも現在温度が上昇する	<ul style="list-style-type: none"> ① ヒータがOFFしているのに設定温度に対して+5°C位まで上がる。 ② 設定温度に対し+5°C以上になってもヒータがOFFしない。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 正常です。そのまま使用してください。特に気温が高い場合、乾燥対象物が少ない場合、設定温度が低い場合は現在温度が上がります。 ② 販売店に点検を依頼してください。
乾燥が良く出来ない	<ul style="list-style-type: none"> ① 乾燥物を過度に多く入れた。 ② 均一な乾燥ができない。 ③ 排湿調節を調整しなかった。 ④ 風量調整板が全閉で 排湿調節が閉まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 乾燥物の量を減らしてください。 ② トレイに乾燥物を均等に載せ、時々混ぜてください。 ③ 乾燥物によって 排湿調節を調整してください。 ④ 排湿調節を「2」以上に開けてください。
乾燥物が焦げつく	<ul style="list-style-type: none"> ① 乾燥温度がとて高い。 ② 均一な乾燥ができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 設定温度を低めに設定し、乾燥時間を増やして下さい。 ② トレイに乾燥物を均等に載せ、時々混ぜてください。

設置方法及び注意事項

設置する前に

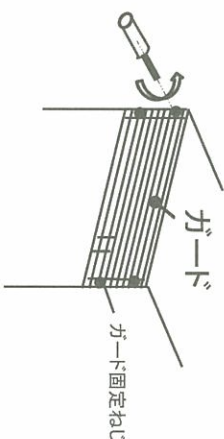
- 運送用のキヤスター保護板は必ず外してください。
- 電源コードを外に出してください。

! ガードを外し電源コードを外に出してください。

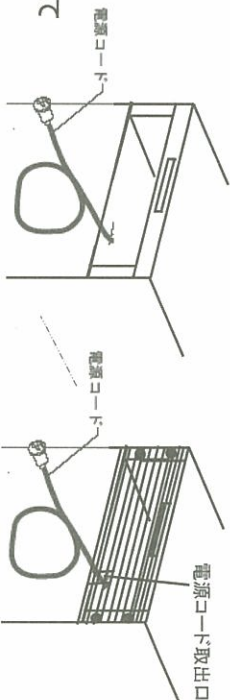
必ず実行

電源コードは上部の電装部内に収納されています。裏面のガードを取り外し中から電源コードを引き出してください。電源コードはガードの引出口に通して、再度ガードを取り付けてください。

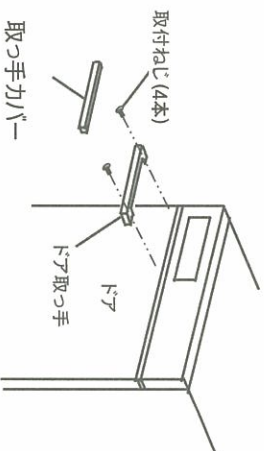
1. ガードの固定ねじをはずします。(4本)



2. ガードを外して電源コードを引き出します。

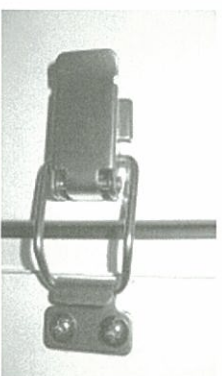


3. ガードを取り付けます。
電源コードはガードの取出し口に通してガードを取り付けてください。
外したねじ位置にねじ込んでください。



■ ボア取っ手を取り付けてください。

1. 取付ねじ 4x10 2本で本体側にパチン錠を取り付けます。
2. 取付ねじ 4x10 2本でボア側に受け具を取り付けます。



故障かな?と思ったときは

- ➡ ご使用中に異常が起きたときは次の処置方法をおこなってください。
- ➡ それでも直らないときはエラーコードを確認した後、お買い上げの販売店に連絡してご相談ください。
- ➡ 修理・サービスを依頼する場合は、製品名、製造番号、購入日付けをお知らせください。




原因を確認する場合は、安全のため必ず元電源を切ってから作業してください。


※保証につきましては正常に設置・使用された製品のみ該当します。

現象	原因及び点検事項	措置方法
電源が入らない	<ol style="list-style-type: none"> 1 ヒューズが切れている。 2 停電状態である。 3 電源コンセントが差し込まれていない。 4 引込電線の結線不良。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 ヒューズを交換する。 2 停電状態が解除されるまでお待ち下さい。 3 コンセントに差し込む。 4 販売店に点検を依頼してください。
メイン基板が動作しない	<ol style="list-style-type: none"> 1 電源が繋がれていない。 2 コントローラ内部部品の不良。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 電源を接続してください。 2 販売店に点検を依頼してください。
異常高温警告が表示される (E1)	<ol style="list-style-type: none"> 1 設定温度を現在温度より10°C以下に設定した。 2 乾燥室内部が予熱で過熱状態である。 3 ヒータ・送風モータ・温度サーモの異常。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 現在の設定温度を10°C以内で徐々に下げてください。 2 気温が高い、乾燥対象物が少ない、設定温度が低い、排湿調節「0」にてご使用の場合は、現在温度が上がリ点灯することがあります。ボアを開け温度を下げてください。 3 販売店に点検を依頼してください。
ヒータ異常警告が表示される (H1)	<ol style="list-style-type: none"> 1 製品の異常ではなく一時的に表示するときがある。 2 連続してヒータに通電されている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 庫内が冷めるまでしばらく時間を置いてから、再運転してください。 2 販売店に点検を依頼してください。
送風異常警告が表示される (F1)(F2)	<ol style="list-style-type: none"> 1 製品の異常ではなく一時的に表示するときがある。 2 送風モータが正常に動作しない。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 庫内が冷めるまでしばらく時間を置いてから、再運転してください。 2 販売店に点検を依頼してください。

日常点検

NO	点検箇所	点検方法	点検時期
1	電源コード 引込電線	<ul style="list-style-type: none"> ➡ 電源コード・引込電線に異常が無いか確認してください。 ➡ 被覆が裂けるなど老朽化していると感電や発火の原因となります。 	定期点検
2	配線端子	<ul style="list-style-type: none"> ➡ 元電源との接続や配線に使用している端子に異常が無いか確認してください。 	定期点検
3	乾燥庫裏面 上部	<ul style="list-style-type: none"> ➡ 乾燥庫裏面上部は給排気部分です。ほこりがたまりやすいので普段から点検し、こまめに掃除をしてください。 	定期点検

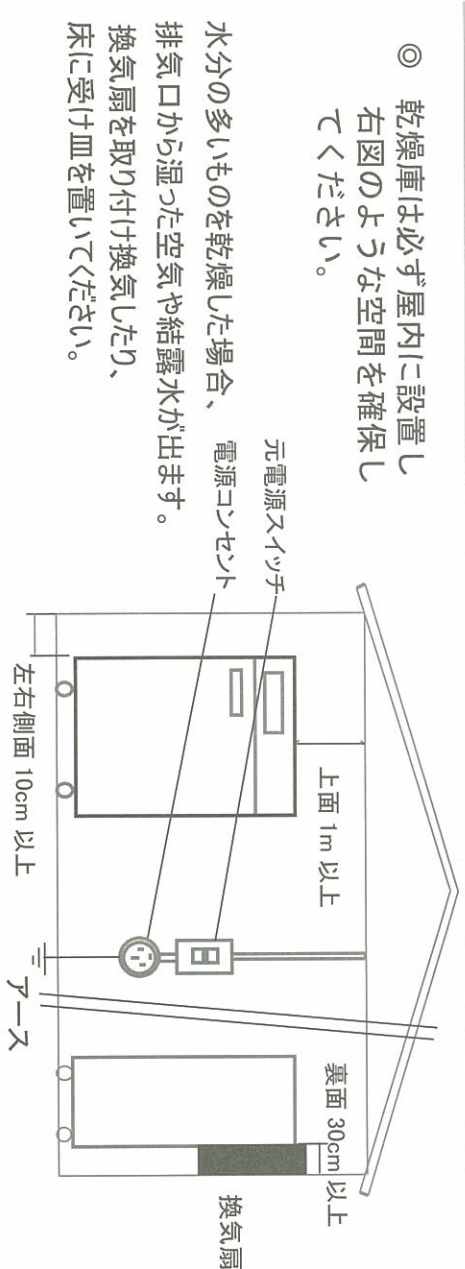
-  乾燥庫を安全・経済的に使用するために、普段から点検し、こまめに手入れしてください。
- ・点検や掃除のときは必ず元電源を切ってから作業してください。

-  落雷の恐れがあるときは製品の破損を防ぐために、元電源を切っておいてください。
(天変地異による製品破損は保証の対象外です。)
- ・長期間使用しない場合は元電源を切ってください。
(電源プラグをコンセントから抜く)、
 - ・湿度が高い場所で使用しないでください。製品本体が濡れている場合は乾いたウエス等で拭いて水気を取り除いてください。
 - ・改造して使用しないでください。
- ※上記事項を守らずに発生した問題に関しては当社は責任を負いかねます。

設置方法及び注意事項

■ 設置場所

- ◎ 乾燥庫は必ず屋内に設置し右図のような空間を確保してください。



水分の多いものを乾燥した場合、排水口から湿った空気や結露水が出ます。換気扇を取り付け換気したり、床に受け皿を置いてください。

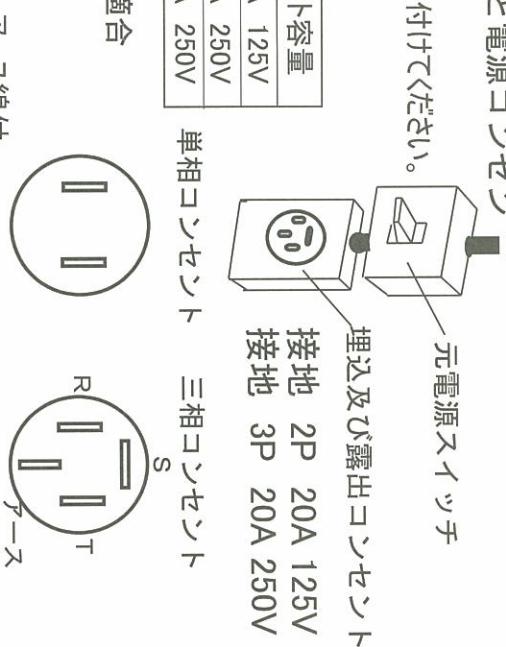
■ 電気工事

電源コードはすでに本体に接続されています。電源コードはアース線2Pプラグ及び接地3Pプラグ付です。

乾燥庫の近くに専用の元電源スイッチと電源コンセントを取り付けてください。専用電線とし、元電源には市販のブレーカを取り付けてください。

型式	電源	消費電力	電源コンセント容量
DSJ-3-1	単相100V	1275W	接地2P 20A 125V
DSJ-7-1	単相200V	1575W	接地3P 20A 250V
DSJ-7-3	三相200V	1575W	接地3P 20A 250V

- ※ 引込電線には定格電圧、消費電力に適合した規格の電線を使用してください。



■ アース工事

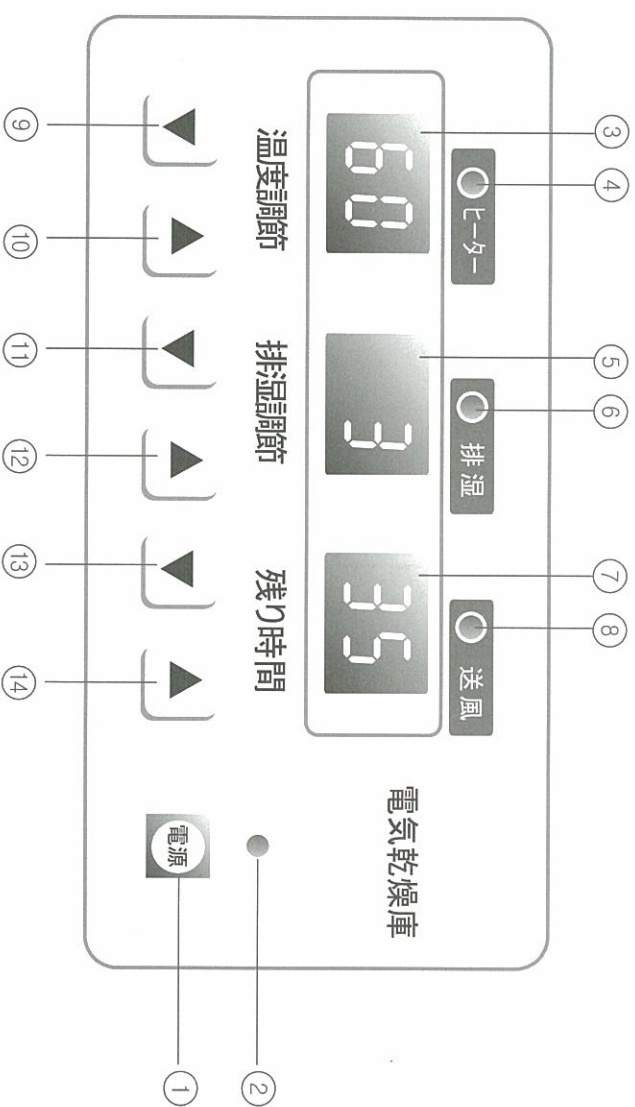
電気設備基準、関連法規・規則に従って必ず「有資格者（電気工事士）によるD種接地工事」を行ってください。

■ 試運転

電源プラグをコンセントに差し込み、元電源を供給し、乾燥庫の電源スイッチを「ON」にし試運転を行ってください。特に三相タイプライターは三相結線の間違いがないか確認してください。

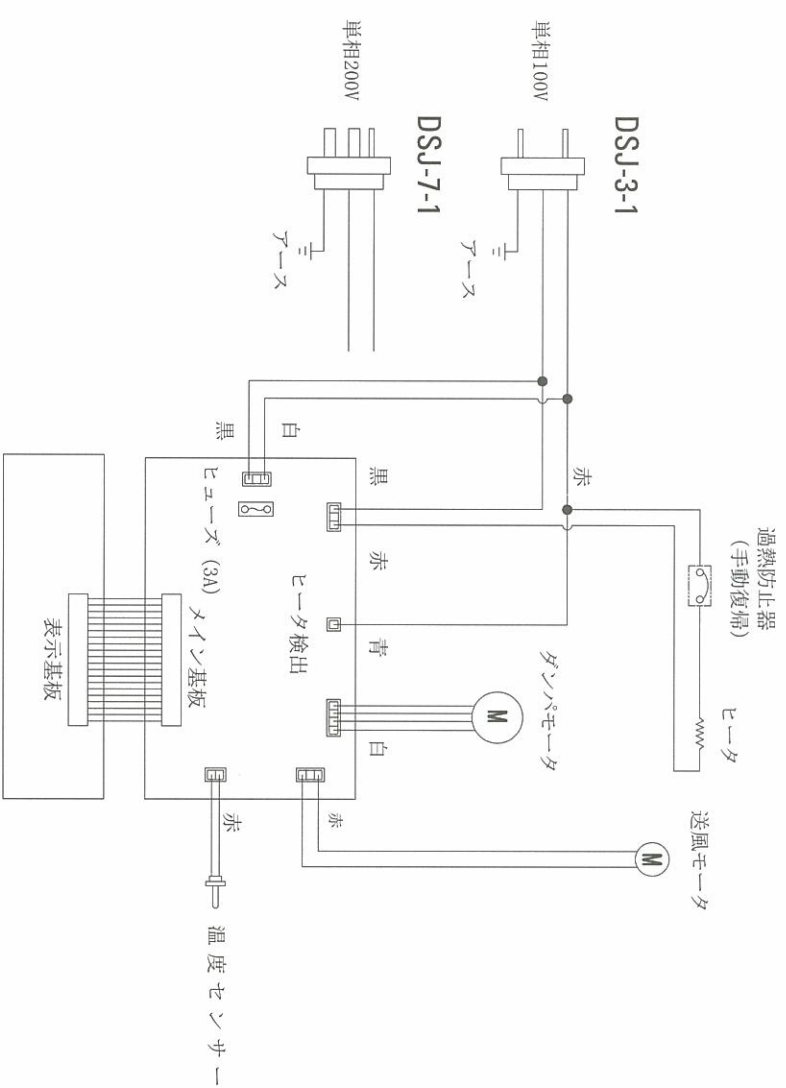
正常な場合はファンモーターカバー部から空気が吸い込まれます。
※誤った設置と使用方法による本体損傷は当社では責任を負いません。

操作部の名称及び表示 (DSJ-3-1 / DSJ-7-1 / DSJ-7-3)

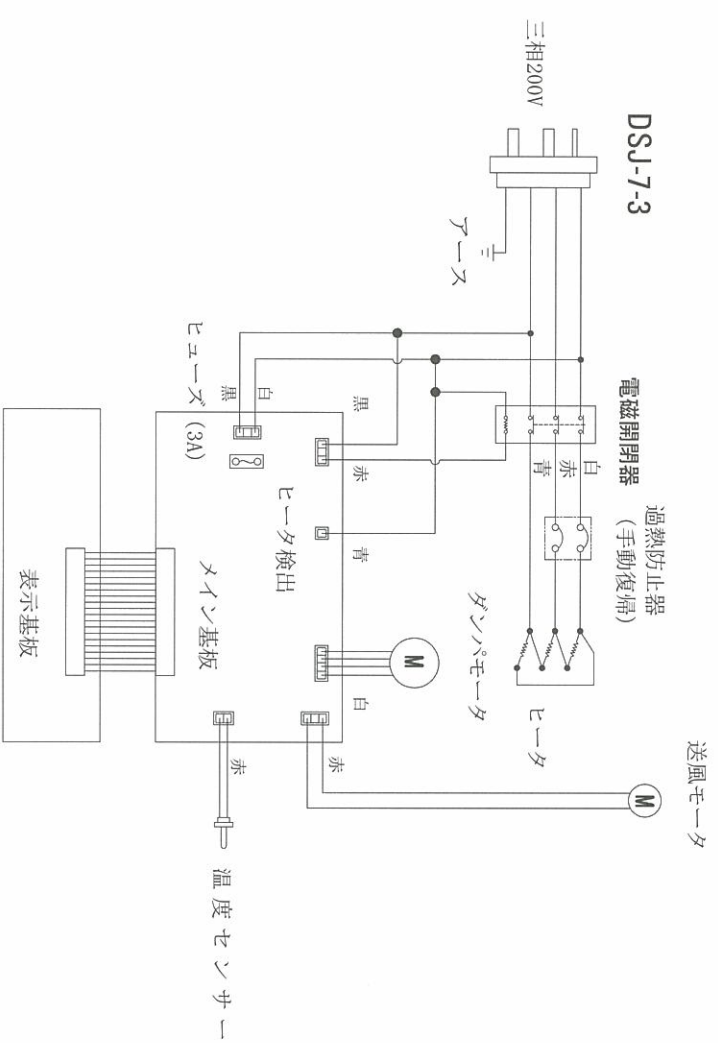


- ① 電源スイッチ：電源をオン・オフするときに使用します。
- ② 電源ランプ：乾燥庫が稼動するときに点灯します。
- ③ 現在温度(設定温度)表示：乾燥室内部の現在温度及び設定温度を表示します。
(設定のときには設定温度で表示され、設定完了後は現在温度を表示します。)
- ④ ヒータランプ：ヒータが稼動中に点灯します。
- ⑤ 排湿調節表示：排湿調節の段階を表示します。
- ⑥ 排湿ランプ：排湿中に点灯します。
- ⑦ 設定時間(残り時間)表示：設定された乾燥時間(残り時間)を表示します。
(設定完了後は乾燥庫が稼動した時間毎に、設定時間が減少します。)
- ⑧ 送風ランプ：送風機が稼動中に点灯します。
- ⑨ 温度調節下降ボタン：設定温度を下げるときに使います。
- ⑩ 温度調節上昇ボタン：設定温度を上げるときに使います。
- ⑪ 排湿調節下降ボタン：排湿段階を下げるときに使います。
- ⑫ 排湿調節上昇ボタン：排湿段階を上げるときに使います。
- ⑬ 設定時間下降ボタン：設定時間を下げるときに使います。
- ⑭ 設定時間上昇ボタン：設定時間を上げるときに使います。

DSJ-3-1 / DSJ-7-1 <単相>



DSJ-7-3 <三相>



安全装置

使用方法

使用説明

- 1 異常高温警報機能
 - ➡ 乾燥庫内の温度が設定温度よりも異常に高くなった場合、安全のために警報を鳴らしてヒータ電源を遮断する安全装置です。
 - ➡ 警報は1分位鳴りますが、上昇/下降ボタンで停止させることができます。必ず電源プラグを抜き、異常の有無を確認してください。再運転は点検後におこないます。
- 2 ヒータ異常警報機能
 - ➡ ヒータが異常運転をした場合、警報を鳴らしてヒータと送風モータへの電源を遮断する安全装置です。
 - ➡ ヒータ異常警報機能が作動した場合、必ず電源プラグを抜き異常の有無を確認してください。再運転は点検後におこないます。
- 3 送風異常警報機能
 - ➡ 送風モータが正常に運転できない場合、警報を鳴らしてヒータと送風モータへの電源を遮断する安全装置です。
 - ➡ 送風異常警報機能が作動した場合、必ず電源プラグを抜き異常の有無を確認してください。再運転は点検後におこないます。
- 4 センサ異常警報機能
 - ➡ 温度センサの短絡あるいは断線した場合、警報を鳴らしてヒータと送風モータへの電源を遮断する安全装置です。
- 5 過熱遮断機能
 - ➡ ヒータ室内部の温度が95℃以上になると自動的にヒータへの電源を遮断する安全装置です。
 - ➡ 過熱遮断機能が作動した場合、電源プラグを抜き、販売店にご連絡ください。再運転は点検後におこないます。
- 6 回路保護機能
 - ➡ コントロールボックス内に異常（ショートなど）が発生した場合、電源ヒューズを溶断させて回路を保護する安全装置です。
- 7 落雷安全装置
 - ➡ 落雷から乾燥庫の回路等を保護する安全装置です。
 - ➡ 必ずアース工事をしてください。アースがされていない場合は機能しません。
- 8 停電再通電時復帰機能
 - ➡ 停電回復時に自動的に動作を開始する機能です。

運転方法

1 電源

- 1) 電源スイッチをONにすると、ランプが点灯し乾燥庫が稼働します。



2 温度設定

- 1) 温度調節上昇及び下降ボタンを押し、お好みの乾燥温度に設定します。（設定範囲：0℃～70℃）
- 2) 設定温度を70℃以上になると0℃が表示し、0℃以下になると70℃が表示します。
- 3) この乾燥庫は室温より低い温度にはなりません。室温より低い温度設定の場合は送風運転になります。

温度調節



3 排湿調節

- 1) 排湿調節上昇及び下降ボタンを押し、お好みの排湿段階に設定します。（設定範囲：0～3）
- 0：排湿 OFF
1：排湿 30%
2：排湿 60%
3：排湿 100%

排湿調節



4 時間設定(残り時間)

- 1) 設定時間 上昇及び下降ボタンを押し、お好みの乾燥時間に設定します。
- 2) 乾燥庫を「連続運転」させる場合、設定時間ボタンを押し「Co」に設定します。（99の次は「Co」になります。）
- 3) 乾燥時間が完了したら乾燥庫が自動停止し運転終了音がなります。
- 4) 乾燥庫が稼働中、表示窓に残り時間が1時間単位に表示され、終了の1時間からは残り時間が分単位で表示されます。分単位の表示は残り時間の右下のランプが点滅します。

残り時間



35. 点滅
残り時間

乾燥の完了及び電源ボタンで乾燥庫をOFFさせる場合、ヒータの予熱を取り除くために送風機は3分間動作の後OFFになります。
送風ランプが点灯している時は、電源プラグはコンセントに差し込んだままにしてください。

使用方法

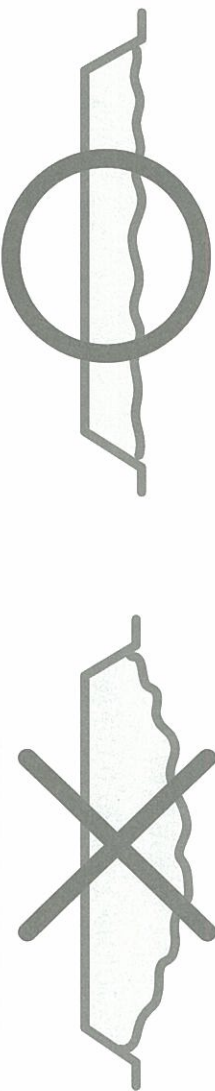
使用上のお願い

ドアが乾燥途中で開かないよう乾燥開始時にパチン錠で確実に締めてください。パチン錠を開けるときはロックを押し解除します。



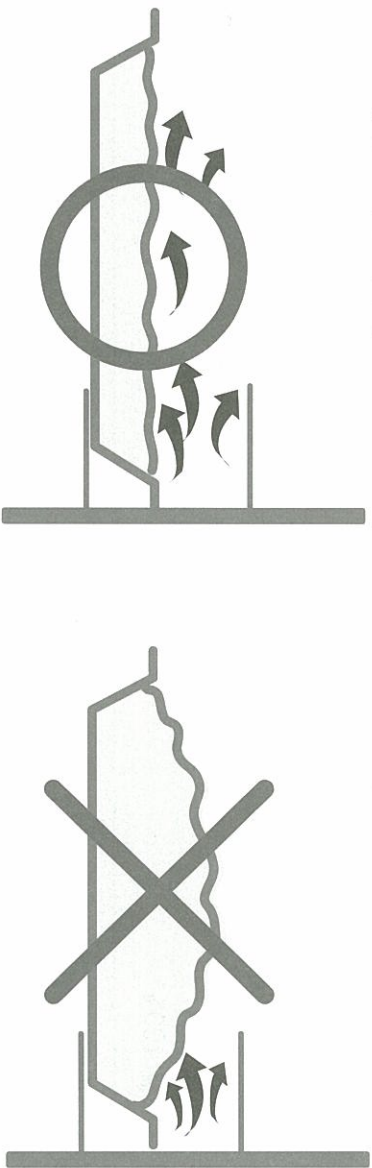
参考 製品が比較的新しい時は、乾燥庫内から樹脂系の臭いがする場合があります。無臭で臭いを吸着しやすいもの（お米等）を乾燥する場合は、庫内の臭いを確認し、臭いが気になる場合は、乾燥する前に数時間、空運転をしてからご使用ください。

- 1 トレイに適正量の乾燥対象物を均等に敷き詰めてください。



参考 トレイにはトレイ底の穴をふさぐような紙などを敷かないでください。乾燥にムラがで、またドアが開くおそれがあります。

- 2 トレイ側面の通風穴を塞がないようにしてください。



- 3 標準的な乾燥温度表は一般的な状態で収穫された作物を乾燥させる条件です。お客様の収穫された作物において適切な温度と時間に調整してください。
 - 4 初めての乾燥のときは可能な限り低い温度で乾燥して、乾燥状況を確認してから、徐々に温度を上げてください。
 - 5 作物の状態によって乾燥時間と乾燥温度には差があるため、お客様の責任において乾燥状況を考慮して適切な乾燥温度と乾燥時間で使用してください。
 - 6 水分が多い乾燥物を乾燥すると、排気口から湿った空気が排気されることがありますので排気口の近くに、換気扇等を取り付けて換気してください。
- ※乾燥対象物の品質については、当社では責任を負いません。
※誤った設置と使用方法による本体損傷は当社では責任を負いません。

参考 冬季に排湿調節を「2」以上にすると外部の冷気が乾燥室に多く入るため、温度上昇時間が長く掛かります。出来るだけ15℃以上の場所で運転してください。止むをえない場合には排湿調節を「1」以下にして、乾燥時間を長くしてください。

保管管理

保管管理

- 1 乾燥後には各部位を良く絞ったウエスで掃除してください。

お手入れの際には、手袋等の保護具を着用し、ケガのないように注意してください。

- 2 製品へは水を掛けしないでください。（感電、出火の原因になります。）
- 3 錆が発生しやすい部分には防錆油をつけて保管してください。（ただし、コントロールボックス及び各配線には防錆油は絶対につけないでください。）
- 4 故障した部位がある場合は点検をおこなって修理してから使用してください。
- 5 長期間保管する場合は機器の下に角材などを入れ固定し、カバーをかぶせて保管してください。
- 6 長期間使用しない場合は電源プラグを抜き、直射日光や雨水がかからない場所に保管してください。

参考 機器の保管管理をおろそかにすると寿命が短くなるのはもちろんですが、性能の低下をまねく場合もあります。

乾燥がうまくいかない時

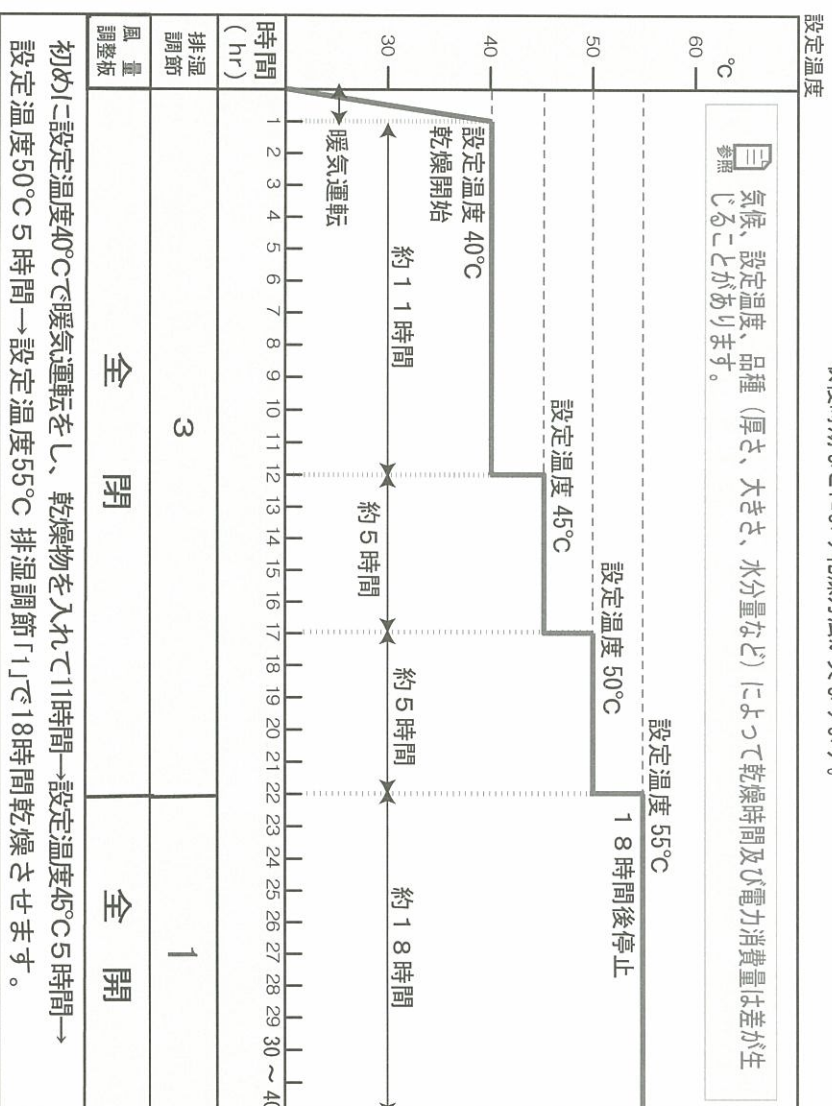
- 1 製品の後ろは30cm以上、上側に1m以上、左右側方10cm以上の十分な空間を確保しているか確認してください。
- 2 室温が15℃以上か確認してください。できるだけ15℃以上の場所で使用し、冬または春など寒い時期に乾燥する場合は排湿調節を普段より閉じて乾燥時間を長くしてください。
- 3 庫内湿度によって排湿調節を適切に調整してください。適切な調整により良い品質を得ることができます。
- 4 乾燥物が上のトレイに当たって浮かせてしまう場合がありますので、中央部と端の高さを均一にして乾燥物を入れてください。
- 5 乾燥物は適当に減らしてください。乾燥物があまり多すぎると均一に乾燥されないこともあります。
- 6 乾燥温度があまり高くなっているか確認してください。高すぎると水分が沸騰したり、乾燥物が焦げる(変色する)可能性があります。
- 7 トレイ内で乾燥にムラが出る場合は、途中で攪拌作業を行ってください。
- 8 上下トレイの乾燥状態がばらつかないように、トレイの位置は時々、入れ替えてください。
- 9 乾燥物の水分が高い場合は、風量調整板を「全閉」にして湿度が高い空気を循環させない事により、乾燥品質を向上させます。湿度が低くなった場合は、風量調整板を「全開」にしてご使用ください。
- 10 冬場などの周囲温度が低い場合は、乾燥物を入れる前に暖気運転をしてからご使用ください。

切干大根 乾燥(例)

- 1 切干大根は品種及び性状により、温度と湿度を適正に調整してください。
- 2 大根の干切りが抜けないように、トレイの底に金網などを敷いてから入れてください。
- 3 高温で乾燥すると煮えてしまいますので、徐々に設定温度を上げてください。

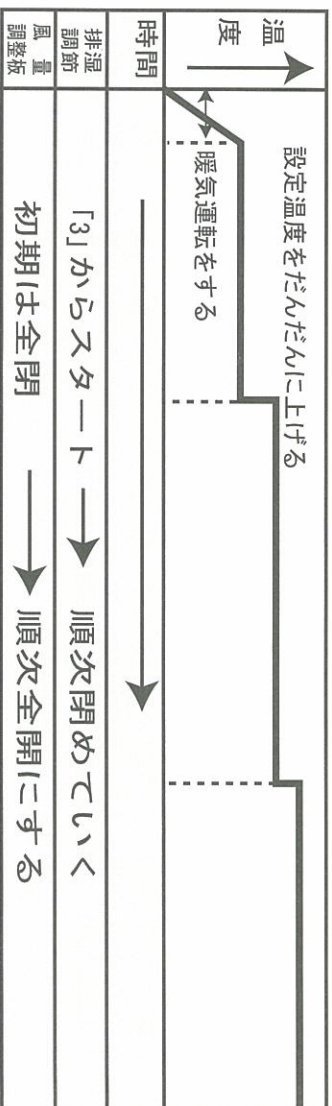
【乾燥温度表】

切干大根の標準的な乾燥温度表は参考としてご使用ください。乾燥物の量・種類・収穫時期などにより乾燥方法が異なります。



その他 乾燥(例)

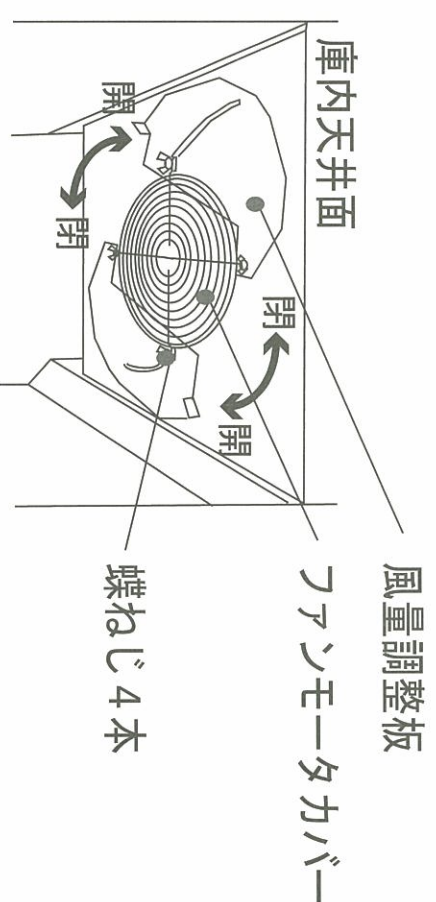
- 1 乾燥対象物は品種及び性状により、温度と湿度を適正に調整してください。
- 2 初期は風量調整板を「全閉」にし、排湿調節を「2」以上で乾燥させ、順次、風量調整板を「全開」にし、排湿調節を閉めてください。効率的で品質の良い乾燥ができます。
- 3 詳細な乾燥方法は「セールガイド」を参照してください。



風量調整板の使用方法

- 1 水分の多いものは乾燥時、多くの湿気が出ます。この湿気を循環しないように風量調整板を閉めて、排湿調節を「2以上」にします。これにより、外觀の良い乾燥ができます。
- 2 風量調整板は、庫内天井面にある4本の蝶ねで開閉させます。
- 3 4本の蝶ねを少しゆるめて、風量調整板を所定の位置まで動かし、蝶ねを締めます。蝶ねをゆるめ過ぎて、取り外さないようにしてください。
- 4 乾燥物の湿度が下がってきたら風量調整板は「全開」にし排湿調節「0」で乾燥してください。乾燥効率が上がります。

蝶ねはしっかりと締めてください。落下して異物混入や、ケガの原因になります。



風量調整板の「全開」を示す【通常使用時】

風量調整板を全閉にするときは、必ず排湿調節を「1」以上にしてください。

風量調整板を調整するときは、必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。

風量調整板を調整するときは、手袋を使用してください。熱くなっているため、「やけど」をします。

標準的な乾燥温度表

標準的な乾燥温度表

唐辛子 乾燥(例)

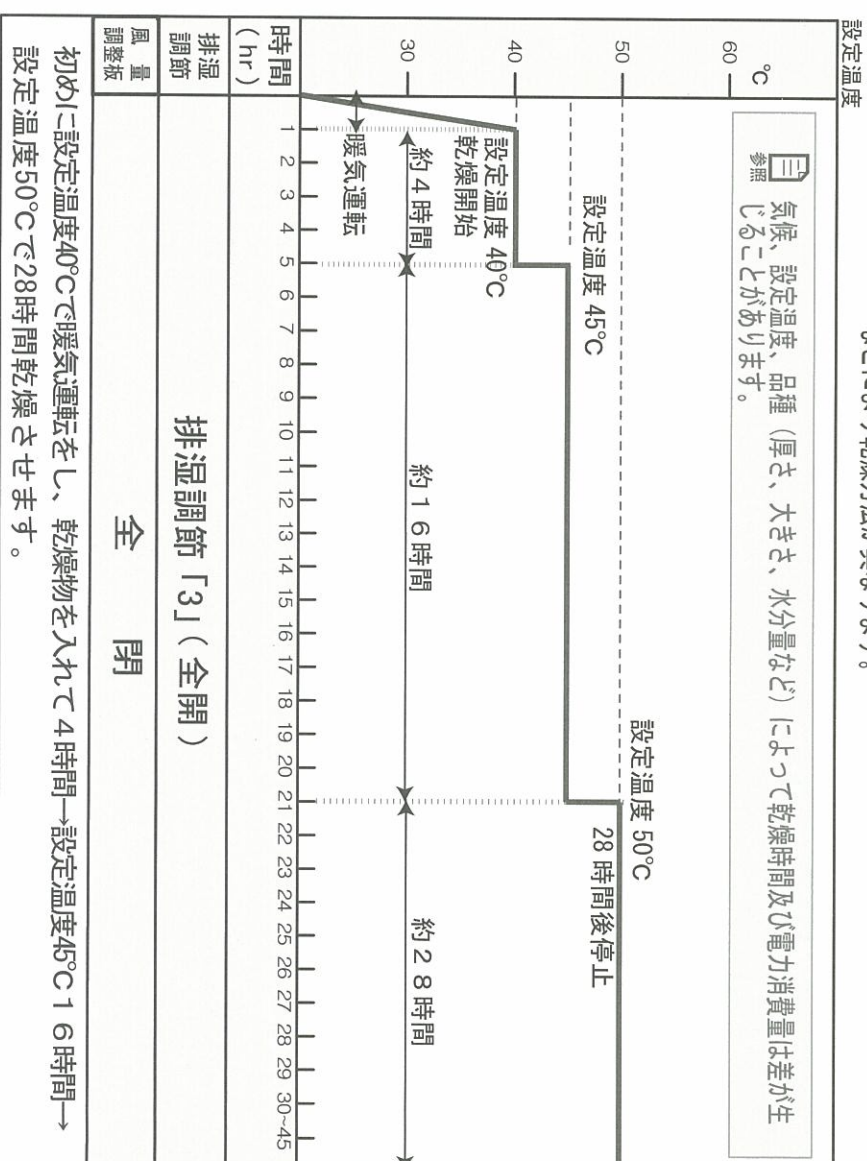


収穫した生唐辛子の水分量は、おおよそ83%ありますので、15%まで乾燥させるためには大量の水を除去する必要があります。多くのエネルギーが必要となります。また、乾燥過程でうまく乾燥しないと、品種固有の色や形を失ってしまい、結果として辛味も落ちてしまう場合もありますので、乾燥は慎重に行ってください。

- 1 唐辛子は品種及び性状により、温度と湿度を適正に調整してください。
- 2 なるべく朝露が乾いたあとに収穫してください。
- 3 乾燥室に均等に入れることが出来る適量を収穫するのが効率的です。
- 4 量を多く投入すると、一緒に乾燥できないばかりでなく、乾燥時間も長くなり、品質も低下します。(大量の唐辛子を投入すると片側が良く乾燥しない場合があります。)
- 5 唐辛子をトレイに敷き詰めるときは、均一になるように広げて、トレイの端に唐辛子がかからないようにしてください。
- 6 水で洗った唐辛子は低温(20~30℃)で3~4時間程乾燥した後、除々に温度を上げるようにしてください。

【乾燥温度表】

唐辛子の標準的な乾燥温度表は参考としてご使用ください。乾燥物の量・種類・収穫時期などにより乾燥方法が異なります。



椎茸 乾燥(例)



椎茸は裏面のヒダが明るい黄色で、きれいに整列したものが品質の良い商品になります。乾燥初期の湿気を外部に早く排出することがポイントです。

- 1 椎茸は品種及び性状により、温度と湿度を適正に調整してください。
- 2 収穫後、直ちに乾燥することにより、品質の良い椎茸を作ることができます。そのため収穫後15時間以内に乾燥を開始してください。(15時間以上放置すると変色が始まり乾燥後にこげ茶色になるため商品価値が落ちます。)
- 3 椎茸はあまり多くトレイに盛らず、椎茸の傘を上にして1個毎に並ぶように入れ、重ならないようにしてください。
- 4 風量調整板を全閉にし、排湿調節「3」で乾燥すると品質の良い椎茸ができます。
- 5 急速な乾燥はおこなわず、乾燥状態を必ず確認して、設定温度と排湿調節を調整してください。

【乾燥温度表】

椎茸の標準的な乾燥温度表は参考としてご使用ください。乾燥物の量・種類・収穫時期などにより乾燥方法が異なります。

